

# 令和4年度 長野県への移住者数について

報告資料 1

移住者数

令和4年度 **3,334人**  
(前年度比：374人増／112.6%)

令和5年(2023年)5月26日  
企画振興部 信州暮らし推進課  
(課長) 山浦 義晴 (担当) 松本 弘樹  
電話 026-235-7024 (直通)  
026-232-1111 (代表) 内線3788  
FAX 026-235-7397  
E-mail iju@pref.nagano.lg.jp

- 「移住者アンケート(市町村窓口アンケート)」及び「行政サポート(移住支援制度等を利用した者)」によって捕捉した数
- 移住者：「県外から新たな生活の場所を求め、自らの意思により県内に転入した者」と定義して集計\*  
\*全国統一の移住者の定義が無いため、長野県独自に定義しているもの

推移

	(年度/人)				
	H30	R1	R2	R3	R4
	2,315	2,323	2,426	2,960	3,334

➤ 令和4年度は、平成27年度の集計開始以降で最も多い

目標

『しあわせ信州創造プラン3.0』

令和9年度(2027年度)末までに移住者数 **4,500人**

# 令和5年度 信州回帰プロジェクトの主な取組

企画振興部信州暮らし推進課

若者・子育て世代を主要ターゲットに、庁内部局及び市町村等と連携した移住関連施策を展開（信州暮らし推進の基本方針）

- **仕事と暮らしをセットで呼び込み** 県内企業とのマッチングを強化するなど、働く場として長野県が選ばれる施策を推進
- **地域と多様に関わる「つながり人口」を創出** 都市部住民の多様化する価値観・ライフスタイルの変化に訴求する施策を推進

## 仕事と暮らしをセットにした取組の展開

### ○ 過去最大規模の移住イベントを開催

- ・ 7月22日（土）東京都で「信州で暮らす、働くフェア」を開催
- ・ 従来の市町村や関係団体に加え、**新たに県内企業30社程度が参加**。フェア参加者の仕事の相談に企業が直接応じることで、より具体的に地域とマッチング



R4「暮らす、働くフェア」の様子（来場組数で過去最大を記録）

### ○ UIJターン就業・創業移住支援金を拡充

- ・ 今年度から18歳未満の子ども1人当たりの加算額を**30万円から100万円に増額**

## 多彩なテーマで移住イベントを開催

### ○ 多様化する価値観等に応えつつ信州の強みを活かしたイベントを開催

- ・ 信州やまほいく、婚活、地域の伝統文化、農ある暮らしなどをテーマにし、都市部で大小含め**40回以上**の移住セミナー・相談会を開催予定



子育て世帯からの関心が高い信州やまほいく



R4信州アーツカウンシル連携イベントの様子

## 長野県との関わり（つながり人口）を創出

### ○ 新しい働き方や地域との関わり方を通じて、信州のファンを増やす

- ・ 信州リゾートテレワーク、県内での暮らしと仕事のトライアル(おためしナガノ)等により企業・個人と地域との接点を創出
- ・ 地域とつながるきっかけになるイベントを銀座NAGANO 5Fを中心に実施



テレワークを入口に信州との関係を創出



銀座NAGANO 5Fをつながりの拠点に